

【北村瑞貴の政経塾】

関関同立入試 各大学の攻略&対策法

① 関西大学

特徴

問題は全学部・学部個別を含めて1年間で6パターン。

★学部個別日程には、IVの問題に記述問題が出題される。

→1度出題された問題は、次日程以降、基本的に出題されない。

→ただし、学部スライド出題が多発。

前年度以前の問題で出題されていない問題に要注意。

問題傾向

★約80%はマークセンス方式の出題。問題内容に難解なものは少ないが、教科書レベルの基本的な内容は覚えておくこと。

対策内容

★直前対策

- ・ニガテ範囲の総復習(資料集等で、年号、地図を使いながら。)
- ・1問1答、センター政経の過去問
- ・まだ解答していない関大の過去問
- ・過去の出題で、良く出題されている範囲
- ・過去問で間違えた問題、他学部の問題

最後に

関西大学の問題難易度は高くない。しかし、憲法の条文や、その内容を覚えていなければ、苦戦を強いられるものもある。昨年は、需給グラフの移動を文章で問うものもあり、受験生は苦戦を強いられた。ただ、問われている内容をしっかりと読み取って、解答することで、正解にたどり着けるはず!

全学部日程では、オールマークセンス方式の出題形式になる。ただ、マークになったからと言って、簡単になる訳ではないので要注意!

②同志社大学

特徴

問題は全学部・学部個別を含めて1年間で6パターン。

★全学部・学部個別ともに記述問題が出題される。

→1度出題された問題は、次日程以降、基本的に出題されない。

→ただし、学部スライド出題が多発。

前年度以前の問題で出題されていない問題に要注意。

問題傾向

★ほとんどが記述の出題。問題内容に難解なものも多いが、基本的な内容もある。

確実に得点できる問題でいかに失点を防ぐかがカギ。

対策内容

★直前対策

- ・ニガテ範囲の総復習(資料集等で、年号、地図を使いながら。)
- ・1問1答(書きながら)
- ・まだ解答していない同志社大の過去問
- ・標準問題精講(ニガテ範囲だけ)
- ・過去の出題で、良く出題されている範囲。
- ・過去問で間違えた問題、他学部の問題

最後に

同志社大学の問題難易度は高い。しかし、憲法の条文や、その内容に関する基本的なものもある。このような問題をしっかりと得点源にして戦うことが重要。難解な問題は必ずと言っていいほど出題される。ただ、その問題で合否は決まらない。また、文字数指定や漢字・カタカナ・アルファベット指定の問題が多いので、そのヒントを活かして戦っていこう。

特に、記述問題の多い同志社大学では、漢字間違い等、見直して防げるミスに注意。

③立命館大学

特徴

問題は全学統一・学部個別を含めて1年間で6パターン。

★全学部・学部個別ともに記述問題が出題される。

→1度出題された問題は、次日程以降、基本的に出題されない。

問題傾向

★約80%記述式の出題。問題内容に難解なものは少ないが、教科書レベルの基本的な内容は記述できるようにしておくこと。

対策内容

★直前対策

- ・ニガテ範囲の総復習(資料集等で、年号、地図を使いながら。)
- ・1問1答(書きながら)
- ・まだ解答していない立命館大の過去問
- ・標準問題精講(ニガテ範囲だけ)
- ・過去の出題で、良く出題されている範囲。
- ・過去問で間違えた問題、他学部の問題

最後に

立命館大学の問題難易度は高くない。しかし憲法の条文や、その内容を覚えていなければ、苦戦を強いられるものもある。このような問題をしっかりと得点源にして戦うことが重要。特に、立命館大学の場合は、漢字・カタカナの文字数指定がある場合が多い。リード文の内容と文字数のヒントから考えて、解答していこう。最近の問題では、リード文にかなりのヒントがあることが多い。「プログラム規定説」や「統治行為論」など頻出の語彙に注目しておこう。

特に、記述問題の多い立命館大学では、漢字間違い等、見直して防げるミスに注意。